

PHOTO MEMORY EXPIRY



1 4月29日～5月5日。親子や友達で楽しく防災意識を高めようと「こどもの日防災イベント」が「そなえる」で行われました。地震体験や防災クイズラリーなどが行われ、たくさんの方の来場者でにぎわいました。

2 5月5日。サケの稚魚放流イベント「サーモンフェスティバル」がサケのふるさと館で行われました。参加者は、水路に稚魚をそっと放し、「元気でね」と声をかけていました。

3 5月9日。スランを皇室に献上するための出発セレモニーが新千歳空港で行われました。市内の農家が栽培したドイツスラン12鉢が北海道の初夏の香りとして届けられました。

4 5月9日～13日。東日本大震災で活動する派遣自衛隊員や市職員の写真展が市役所で行われました。来場者は、がれきの中で捜索する自衛隊や風呂で笑顔を見せる被災者の写真などに見入っていました。

5 5月14日。学校を開放しさまざまな遊びを体験する「あそびの日 in 千歳」が祝梅小で開催されました。子どもたちは、ペットボトル口ケットや新スポーツ、昔遊びなどを楽しみました。

壁きわん報室が5

■7月にオープンする「防災の森」(8ページ)には湧き水があり、清らかな水を湛えています。子どもころ、この湧き水は林に囲まれ知る人ぞ知る秘密の遊び場でした。これからはたくさんの方に大切にされる湧き水でありますように！

■皆さんは、千歳の「観光」と聞いてなにを想像しますか？今月の表紙は、特集記事の内容にあわせて学生の皆さんがテーマを考え、撮影しました。うくん、なるほど、たしかに「観光」の案内窓口。斬新なアイデアに今後も期待します。

今月の表紙

観光のため千歳を訪れた若者。市内の観光について情報収集しています。支笏湖やサケのふるさと館をはじめ観光資源に恵まれた千歳。この若者はどのように千歳を楽しむのでしょうか？

(撮影：千歳科学技術大学写真部)

